

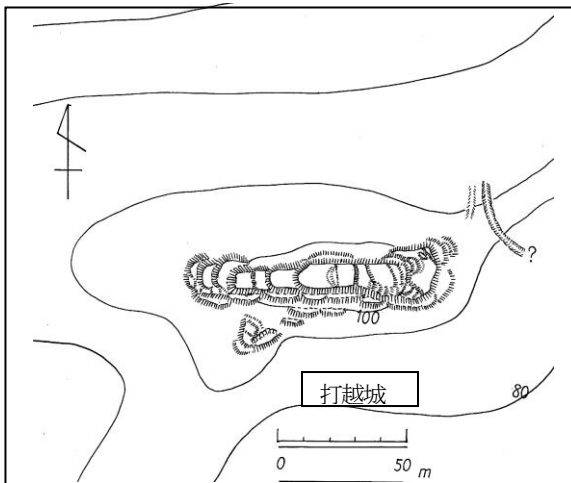
うちこしじょう  
No.98 打越城

舞鶴市字水間小字打越他

- ・遺構---曲輪、土塁
- ・占地---山頂
- ・標高---100m
- ・比高---95m
- ・遺跡地図番号---75

この城は、中山城の南東の山頂に位置する。曲輪を東西に階段状に造成し、城域は長さ約90mである。北東の尾根続きには幅1.5m程度の堀切状の溝があるが、これが堀切なのかどうか遺構としての判定に苦慮する。西の尾根下には中山城に通じる打越峠があり、この峠を守備するための城館であると考えられる。

城主に関する伝承や記録はない。



てらのたにじょう  
No.99 寺ノ谷城

舞鶴市字下東小字寺ノ谷

- ・遺構---曲輪、堀切
- ・占地---尾根
- ・標高---35m
- ・比高---30m
- ・遺跡地図番号---79

この城は、打越城南方の小さな尾根先に位置する。尾根を堀切で遮断し、尾根先に自然地の部分と帯状の曲輪があるだけである。曲輪は墓地として利用されていたが、現在は廃止されている。

城主に関する伝承や記録はない

